

春日部ボーイズ(中学硬式野球)の 皆さんが市長表敬訪問を行いました！



左から平林監督、丸山主将、石川市長、三田村副主将、本田代表

令和3年7月27日に市内で活動する春日部ボーイズが「第52回全国選手権大会兼 第46回関東大会埼玉県支部予選大会」の結果報告に市長表敬訪問をしました。

春日部ボーイズは、6月に行われた同大会で準優勝し、2年ぶり2回目の全国大会(リポビタンカップ第52回日本少年野球選手権大会)に出場します。

表敬訪問には、チームの代表や監督のほか、春日部ボーイズの選手2名、そして父兄の方も出席され、とても和やかな雰囲気の中、歓談が行われました。

石川市長は「若い力が躍動する姿は、本当に素晴らしい。チーが結束し、ぜひ日本の優勝旗をもって帰ってほしい。」と激励しました。

監督は「春に悔しい思いをさせてしまった。力を発揮すれば、優勝を狙えるチーム。吉報をもってきます。」と、全国大会に向けて力強い意気込みを述べました。

主将からは「埼玉、春日部の代表として一戦一戦しっかり戦って、全国優勝します。」という頼もしい言葉がありました。

全国大会でも練習で培った力を存分に発揮してほしいです。



「結束」と書かれた屏を選手に贈呈



表敬訪問の様子